

無限大+

ICT活用の可能性は無限大、子どもたちの発想力・成長は無限大、ということで、タイトルは昨年度から「無限大」になりました。今年度は、そこに新しい教職員、子どもたちで新しい挑戦！と意味を込めて「+」（プラス）を入れています。

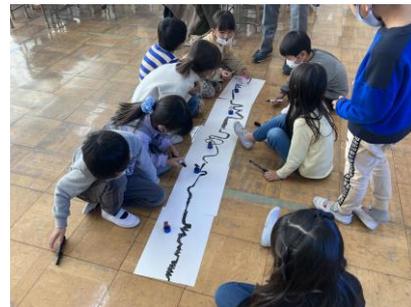
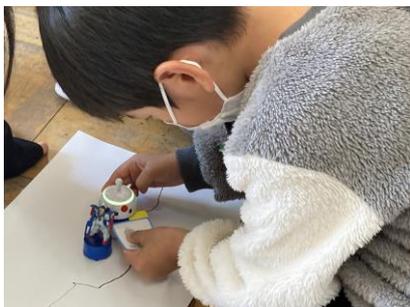
三田市立志手原小学校 研究通信 No.4 2022. 11. 10

音楽会も終わり、いよいよ二学期末が見えてきました。朝晩はかなり冷え込み、秋から冬への季節の移り変わりを感じる時期となってきました。

さて、志手原小学校では、ICTだけでなくプログラミングの授業も続けています。1年生、2年生の学習の様子を紹介します。

1年生 (True True)

プログラミング教材「True True」を用いた学習をしました。「True True」は、パソコンがなくてもカードの指示を読み込ませてプログラミングできるロボットです。「前に進め」「右に曲がる」など指示が書かれたカードを読み込ませて、ロボットを動かすことができます。子どもたちは、「ライトレース（黒い線をなぞって前進する）」という指示付きのカードを入れてロボットに指示を出していました。チームに分かれて、オリジナルコースを作り、ロボットが指示通りに動く体験を楽しみながらしていました。ゴールした時は、皆大喜びでした。



2年生 (Scratch Jr)

プログラミング教材「Scratch Jr」を用いた学習をしました。「Scratch Jr」は、iPadの画面上の背景を変えることや動かしたいキャラクターを決めてプログラミングで動かすことができます。「右に進む」「回転する」など指示付きのブロックを組み合わせながら、キャラクターの動き一つ一つを考えていきます。子どもたちは、「3つの物を取るように猫のキャラクターを動かして元の場所に戻る」という課題を達成するために、プログラミングをしました。それぞれ背景や色を工夫して、見ていても楽しくなるような作品を作っています。

